

豊川市立東部小学校



< 6月12日・23日 >

授業名人の名城大学准教授曾山和彦先生を講師に、「構成的グループエンカウンターによる学級づくり」の研修会をしました。教師自身が意義を理解し、楽しく使えるよう体験を多く取り入れた有意義な研修が実現できました。今後、各学級での授業実践につなげ、子どもたちの安心感や存在感を深められるようねらいを明確にして、子どもの実態にあった取り入れを目標にしています。

授業づくりでは、陶芸家尾藤博信さんを講師としてお招きし、1年生・3年生が粘土で魚やお面づくりに挑戦しました。立体感や迫力感を出す難しさも、要所要所に専門家ならではの指導を得て、子どもたちは思い描く作品の仕上がりに満足げでした。